

説教余滴 2019 年 8 月 11 日、

昨年のベビー・シクラメン 3 株のうち、ひと株はたいへん元気がよく、真っ赤な花が開きました。花芽も幾つか見えるので、もっともっと咲いてくれそうです。

今年植えたイワシャジンには、最初から不思議な株でした。9 月ごろから花が咲くでしょう、ということでした。6 月ごろからきれいな薄紫の花が上のほうで咲きました。一度終わりました。ついで、それより下のほうで咲きました。更に、こぼれた種から出た新芽に花がつけました。それを繰り返しています。イワシャジンは、年二回咲くので、楽しめます、と聞いていました。それを上回り、何回も繰り返し咲いてくれます。楽しんでいます。花時とされる 9 月にはどうなるのでしょうか。消えてしまうかもしれません。

ホトトギスも驚くほどの繁茂ぶりです。初めは 3 ～ 5 本でした。虫がついて危ない時期もありました。気の毒ですが、虫には消えてもらいました。今年で三年目でしょうか。プランター一杯になりました。株分けしなくてはならないでしょう。やったことがあります。今から心配して、少々不安です。ほしい方にお分けしましょうか。

ケヤキは、サルノコシカケの寄生が心配されました。柴田さんをお願いして、秋には枝下ろしをしていただいています。おかげさまで、樹勢が大層強くなりました。この夏は、これまでに、なんと 1 メートル以上も新しい枝が伸びています。50 センチ以上は伸びますよ、と聞いていました。ちょっとした驚きです。

空気が良いのでしょうか。国道 16 号沿いです。それほど良いとは考えられません。水かな。それとも太陽。この梅雨は日照不足と言われます。それが良かった、という可能性はあるでしょう。神のなさることは、すべてその時に応じて相応しい。